

2019 大磯ロングビーチファミリートライアスロン

オペレーションマニュアル 【バイク】

【TO 用】

第 1 版

作 成 者	陣川 学士
作 成 日	2019 年 6 月 16 日
最終更新日	2019 年 6 月 16 日

目次

2019 大磯ロングビーチファミリートライアスロン	1
目次	2
体制	3
1. TO・ボランティア・備品一覧	3
会場・コース	5
1. スタッフ配置図、およびコーンレイアウト	5
2. コース設営図	6
(ア) コース全体(東側)	6
(イ) コース全体(西側)	7
(ウ) B1、B6 付近拡大	8
(エ) B4、B5[横断路]付近拡大	9
業務詳細・留意事項	10
1. 共通事項	10
2. 業務別詳細および留意点	10
4. 救護を要する選手の対応	11
5. 制限時刻対応	11

■略語一覧

TO	テクニカル・オフィシャル(審判員)

体制

1. TO・ボランティア・備品一覧

チーフTO/サブチーフTO一覧

名前	ポジション	役割	連絡先
陣川 学士	C チーフ	全体統括、ボランティアお迎え	無線所持 (090-2527-1231)
海野 浩	SC サブチーフ	バイク・サブチーフ(ステルス巡回) TO への給水、交代も含む ※要自転車	無線所持

TO 一覧および担当エリア

名前	ポジション	担当・役割	備考
金子 英一	バイク(先導)	先導	無線所持
竹内 史	バイク(先導)	先導	
山村 良一	B1	駐車場までの誘導 定点監視	
仙台 椎良	B2		
玉川 圭介	B3		
岡田 展生	B4	駐車場までの誘導、横断路の制御	
佐藤 知紀	B5	横断路の制御	
森田 正人	B6	下り坂での注意喚起	
村山 義人	B7	Uターン個所の監視	

ボランティア一覧および担当エリア

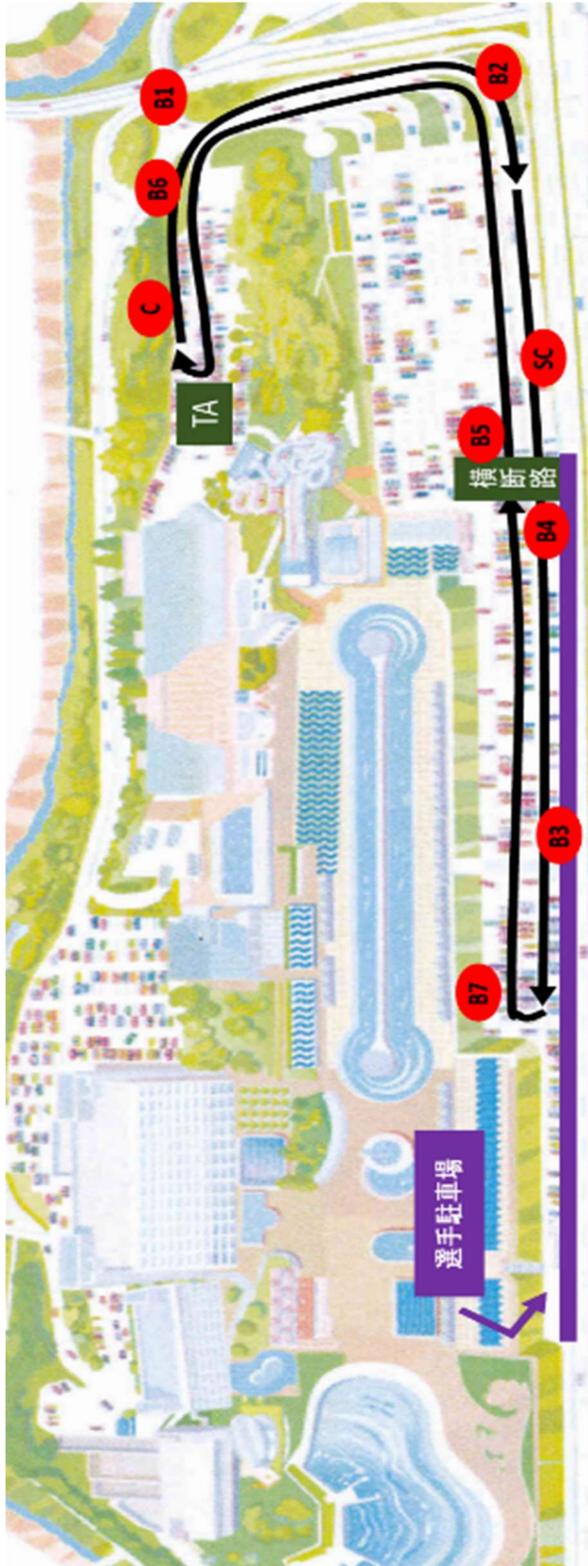
ポイント名	人数	担当・役割	指揮担当 TO
		危険個所での選手誘導 体調不良・リタイア選手発生時の確認と審判への連絡 設営・片づけの支援	

備品一覧

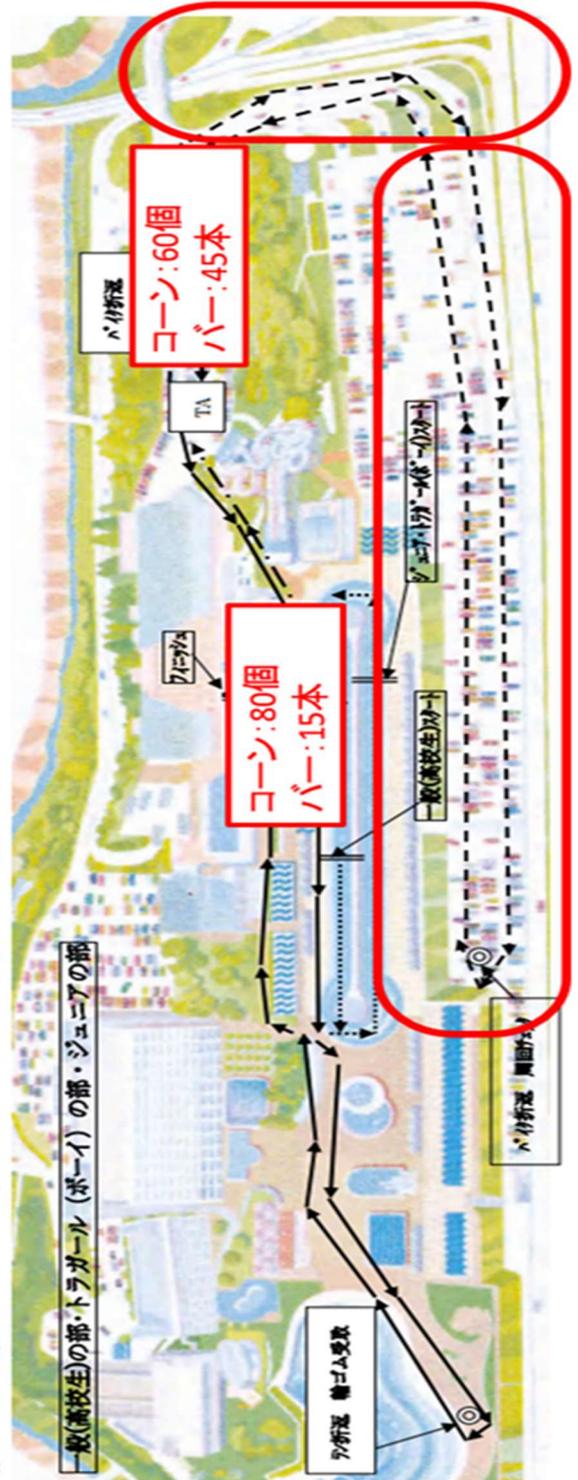
備品名	数(予定)	特記事項	備考
Uターン看板	1 個		

会場・コース

1. スタッフ配置図、およびコーンレイアウト

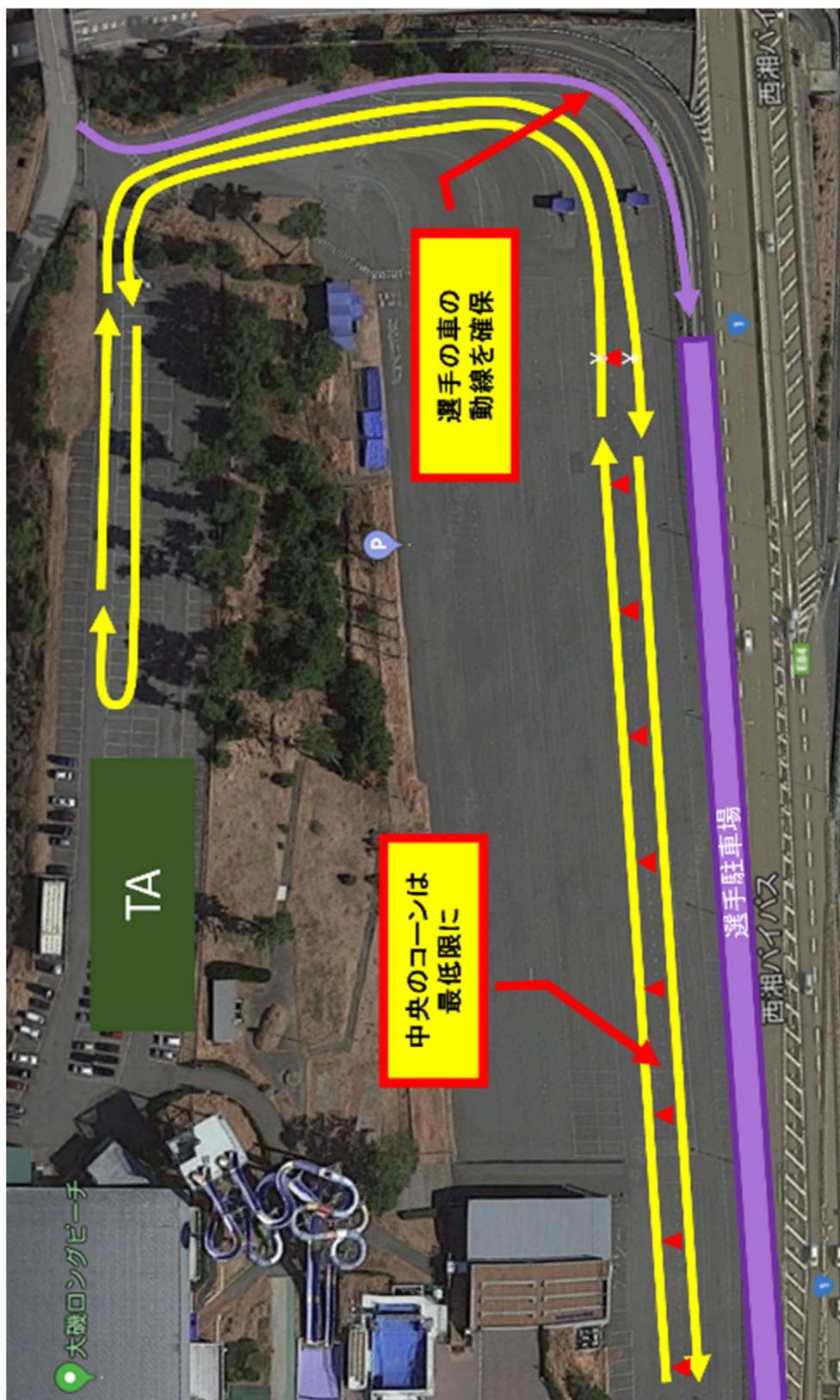


第13回 大磯ロングビーチファミリートライアスロン大会 コース図

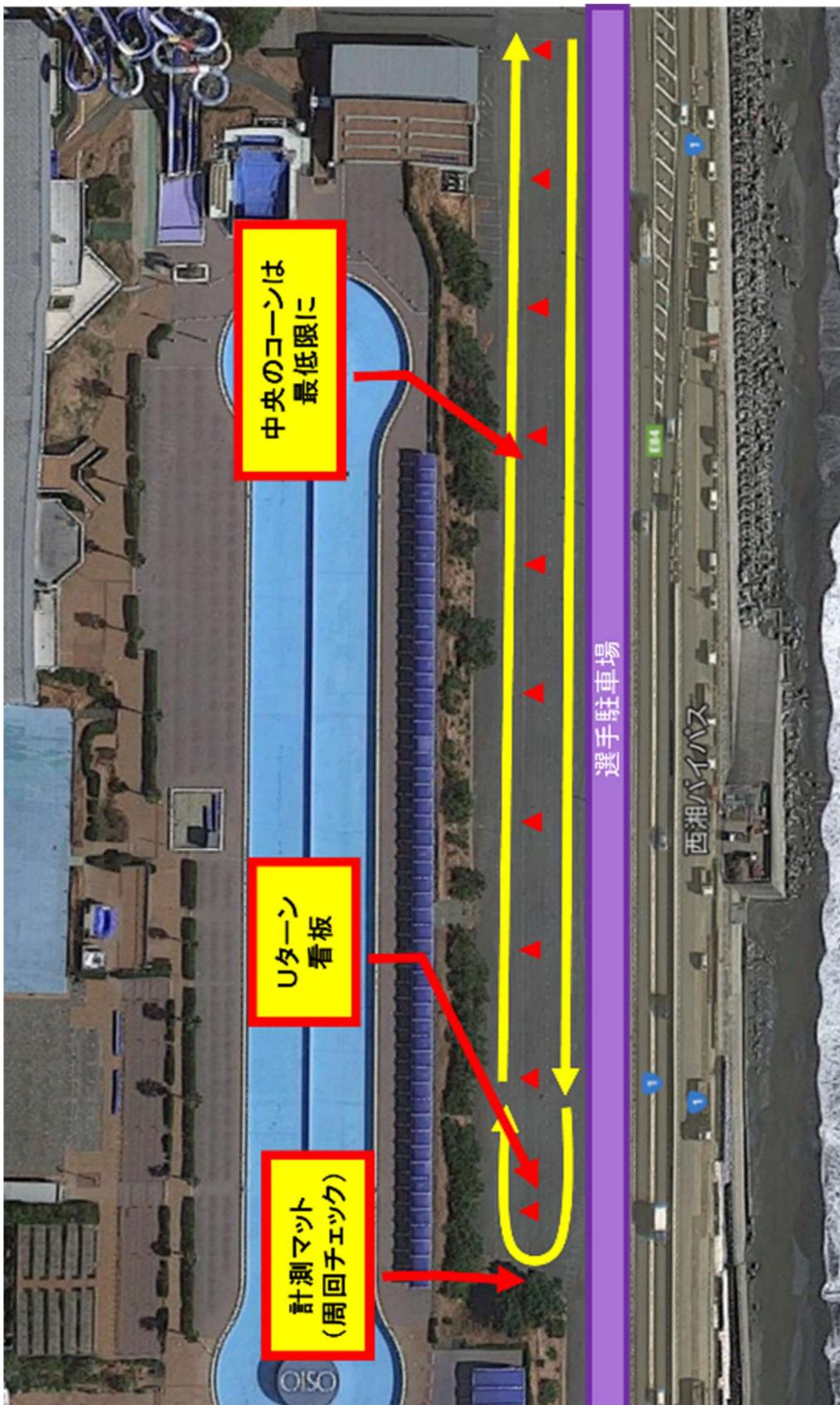


2. コース設営図

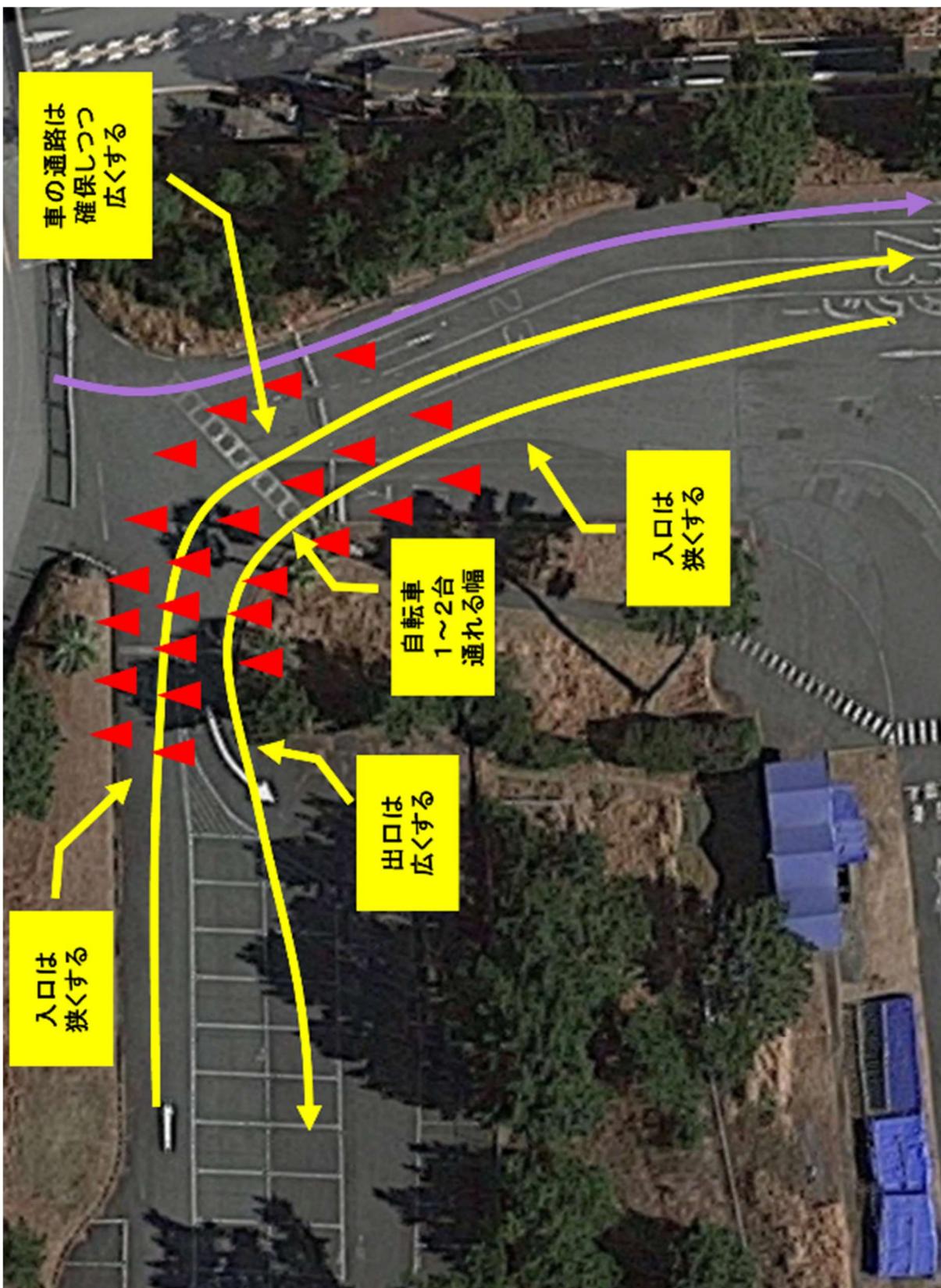
(ア)コース全体 (東側)



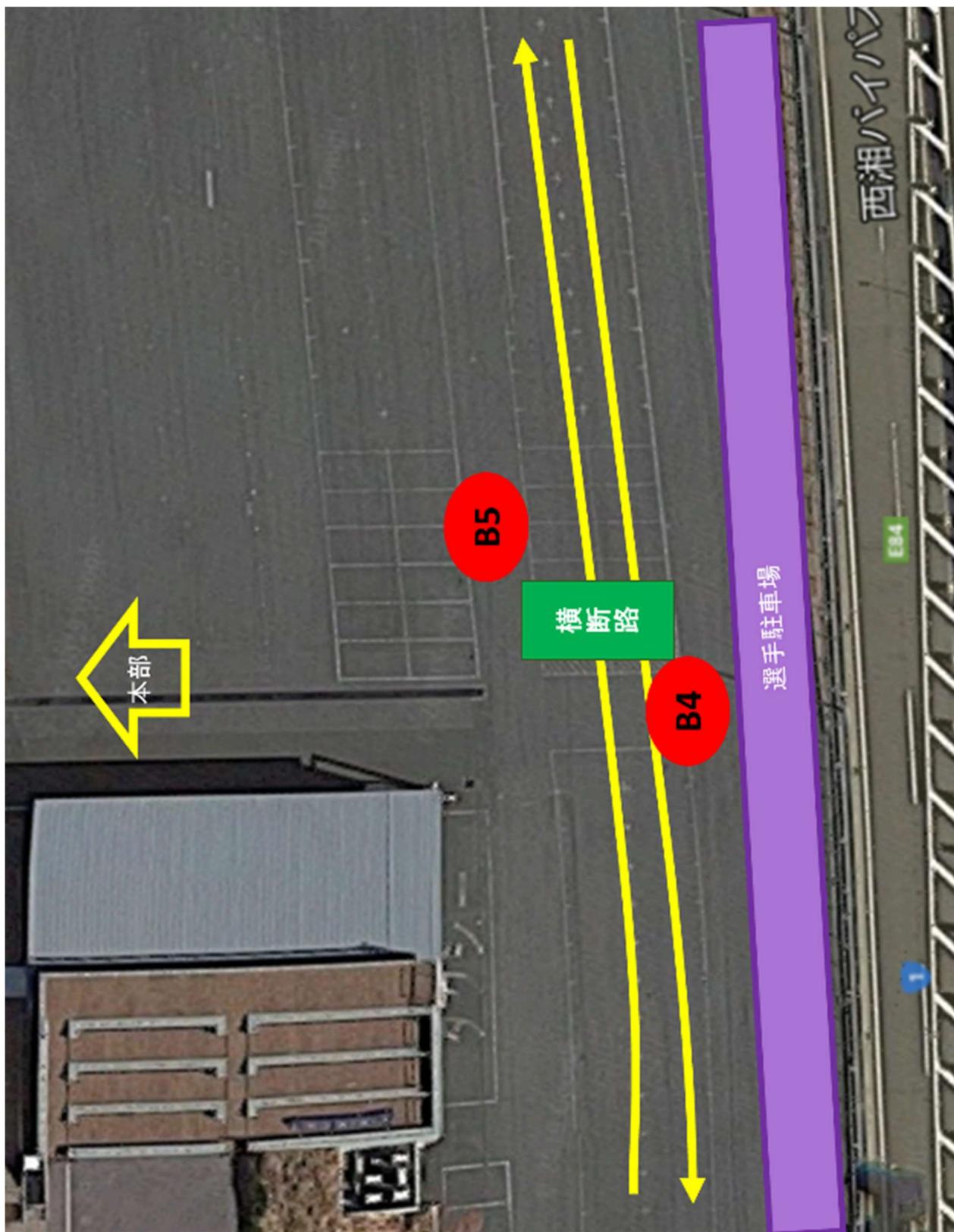
(イ)コース全体 (西側)



(ウ)B1、B6 付近拡大



(工) B4、B5[横断路]付近拡大



業務詳細・留意事項

1. 共通事項

- ・ コース設営・片づけ
 - ・ 会場設営図に従ってバイク担当審判にて設営を行います。ボランティアに作業してもらう場合には機材の位置を明確に指示してください。
 - ・ 競技開始前にコース路面状況の確認をお願いします。竹ぼうき等でガラス片やごみの清掃、また危険個所はコーン/テープ等で養生し注意促してください。
 - ・ 担当ブロックで設営を最優先で実施してください。設営の遅れているブロックがあった場合は、協力して早期に完了するよう対応してください。
 - ・ バイク終了後に後片付けまでお願いします。
- ・ 業務担当
 - ・ 注意・警告等に該当するルール違反選手については、【レースナンバー】【時間】【場所】をできるだけ記録すること。
 - ・ ペナルティBOXは無し。ドラフティング等は、基本的に警告するのみ。
 - ・ リタイアの対応:【レースナンバー】【氏名】を確認しアンクルバンドを回収。各パートチーフより大会本部に無線か携帯で報告しアンクルバンドを返却する。
 - ・ 休憩や昼食は、競技の合間を縫って適宜交代で取るようにしてください。
 - ・ ボランティアに任せられることは極力任せて、TOは担当ブロック内を適宜巡回し競技に支障の出ないように留意してください。
 - ・ ボランティアには、競技スケジュールを教えて役割を明確に指示し行動させてください。大きな声を出して選手の誘導や観客のコントロール等を積極的に担当させること。もし、指示通り行動しない場合は注意し、それでも改善しない場合はチーフやサブチーフに連絡してください。

2. 業務別詳細および留意点

■各ブロック別のTOとボランティアの配置は、「スタッフ配置図」の通りです。ブロック単位にTOはボランティアと協力して競技に支障の出ないように責任を持って、安全を最優先にしてコースの維持管理をしてください

業務・ポイント名	業務詳細・留意事項
チーフ	・主にトランジション出口から、下りカーブまでを監視する。

	<p>特に事故が起きやすい下りカーブで補佐を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・その他、適宜コース全体を移動し、バイクパート全体統括を行う。
サブチーフ	<ul style="list-style-type: none"> ・主に西湘バイパス側の直線を監視する。 ・TO、ボランティアの状況を見ながら、交代や指示を出す。 ・B4、B5と共に、車で来場する選手に、奥から止めてもらうようお願いする。
バイク(先導)	<ul style="list-style-type: none"> ・危険走行・ドラフティング・キープレフトのチェック ・体調不良・リタイア選手の確認 ・各ウェーブの先導(Uターンは先行させ、TOは手前でUターン可) ウェーブ毎に先導の担当割を決める。
B1	<ul style="list-style-type: none"> ・車で来場する選手の誘導。湘南バイパス沿いが選手の駐車スペースのため、順次誘導する。他の歩行者などの動きに注意する。
B2	<ul style="list-style-type: none"> ・車で来場する選手の誘導。朝は来場する選手を中心に誘導。途中は、退場する選手、入場する選手の流れがあるので、出入りの誘導を行う。
B3	<ul style="list-style-type: none"> ・車で来場する選手の誘導。横断路付近に止めたがる選手が多い(本部まで最短距離)ので、奥から止めてもらうようお願いする。
B4	<ul style="list-style-type: none"> ・車で来場する選手の誘導。横断路付近に止めたがる選手が多い(本部まで最短距離)ので、奥から止めてもらうようお願いする。 ・レースが始まったら、横断路の制御を行う。
B5	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアと協働し、横断路の制御を行う。
B6	<ul style="list-style-type: none"> ・下り坂でスピードを出しすぎ、事故が多発する地点なので、選手に注意を促す。(過去に、ガードレールを超え転落した事故あり) ・特にキッズ選手に対しては「スピード落として！」と声掛けする。「ブレーキかけて！」と言うと、ブレーキだけかけて漕ぐのをやめない選手もいる)
B7	<ul style="list-style-type: none"> ・Uターン個所でのショートカット監視を行う。

4. 救護を要する選手の対応

- 競技運営マニュアルに準じる

5. 制限時刻対応

- 最後尾付近の選手で、審判長が適宜判断する。(基本的にはできるだけ完走してもらう)